

# ノーモア・ヒロシマ ノーモア・ナガサキ

## 命のあるうちに核兵器の廃絶を

### 核兵器廃絶は被爆者のねがい

1945年8月6日広島、9日長崎に人類史上はじめて原爆が投下され、二つの街は一瞬のうちに廃墟となり、その年の末までに21万人の命が奪われました。原爆の熱線、爆風、放射線の影響はその後も被爆者の命を奪い続けます。原爆は、人間として死ぬことも、人間らしく生きることも許さない悪魔の兵器です。

被爆から65年が経ったいまも22万人を超える被爆者が心と体に傷を負って暮らしています。被爆者の願いは、世界のどこにもふたたび被爆者をつくらせないことです。そのためにも「命あるうちに核兵器の廃絶を」と訴え続けています。

### 「核の傘」は「原爆きのい雲」そのもの

被爆者は自らの体験から、「安全保障」のためや、「抑止」のためと言って核兵器を正当化することを許しません。被爆者は、「核の傘」は原爆きのこ雲以外の何物でもない」と政府の姿勢を厳しく批判し、非核三原則の法制化を求めています。

菅直人首相はことし8月6日、被爆地の広島で「核抑止力はわが国にとって引き続き必要」と語り、被爆者の強い怒りを感じました。「核の傘」に依存し続ける限り核兵器のない世界は実現しません。菅首相は被爆者の声に耳を傾けるべきです。

### あなたの募金を

被爆者は、人類の歴史のなかで唯一、核兵器の被害を体験したひとたちです。その体験を世代や国境をこえて知らせていくことは、核兵器のない世界を実現するもっとも大切な活動です。

いま被爆者の平均年齢は76歳です。高齢の被爆者のみなさんが全国各地で被爆体験を語り続けています。これらの活動や、地域の被爆者の心と暮らしを支えるために、是非、被爆者援護募金にご協力ください。

募金にご協力いただける方は、郵便振替用紙に「被爆者募金」とご記入いただき、次の口座にお願いします。

郵便振替00110-9-1780  
口座名「原水爆禁止日本協議会」

### 原水爆禁止日本協議会

〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4  
TEL.03-5842-6031 FAX.03-5842-6033  
<http://www.antiatom.org/>

すべての被爆者への  
医療・生活支援を

